

平成22年4月8日

# 登録冷凍空調基幹技能者制度がいよいよスタート！

## 第1回講習を5月に東京で開催

(社)日本冷凍空調設備工業連合会(神宮晃会長、略称:日設連)は、平成22年3月25日付で、「登録冷凍空調基幹技能者講習」を実施する機関として、前原国土交通大臣から登録証が交付され、4月8日付官報に公示されました。(建設業法施行規則第18条の3の2)

日設連では、登録基幹技能者制度が決まった時点から、本格的に当該制度発足に向けて取り組んでまいりました。関係機関や多くの関係者のご協力、ご支援を得ながら、また、国土交通省との折衝を重ね、この度、日設連が登録され、「登録冷凍空調基幹技能者」制度がスタートします。

第1回講習を下記のとおり開催します。

- (1) 講習会場 第1回講習(東京会場)  
(2) 開催日程 平成22年5月28日(金)～29日(土) 2日間  
(3) 開催場所 機械振興会館  
東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー向かい)  
(4) 定員 40名  
(5) 受講料 38,000円(税込み、交通費・食費・宿泊費は含まれていません)  
(6) 受講資格 受講資格は次の要件を全て満たす者  
①1級冷凍空気調和機器施工技能士資格を有する者  
②冷凍空調設備施工の実務経験が10年以上で、うち3年以上の職長経験がある者

(7) 講義内容

[1日目] 5月28日(金) 10:30～19:00

科目	内容	講義時間
基幹技能一般に関する科目	工事現場における基幹的な役割及び当該役割を担うために必要な技能に関する事項(建設技術者の労働環境、基幹技能者のあり方)	90分
基幹技能者関係法令に関する科目	労働安全衛生法その他関係法令に関する事項	70分
建設工事の施工管理、工程管理に関する科目	資材管理	60分
	原価管理	60分
	施工管理	60分
	工程管理	60分

[2日目] 5月29日(土) 9:00～16:40

科目	内容	講義時間
建設工事の施工管理、工程管理に関する科目	品質管理	60分
	安全管理	60分
基幹技能一般に関する科目	冷凍空調業界の最新の動向に関する事項	70分
	OJTとその進め方に関する事項	90分
認定試験*		80分

※) 認定試験は、四者択一の25問。テキスト・教材類の持込禁止。

- (8) 教材 ①登録冷凍空調基幹技能者講習会テキスト  
②登録冷凍空調基幹技能者講習会サブテキスト

※詳細は、日設連ホームページをご覧ください。(www.jarac.or.jp)

## 一般的な申込みから合否発表までの流れ

講習・試験の案内、申込書等の入手

入手方法：下記へお申し込み下さい。  
(社)日本冷凍空調設備工業連合会（日設連）  
Tel 03-3435-9411 Fax 03-3435-9413  
URL：www.jarac.or.jp（ダウンロードできます）

講習・試験願書等の必要書類の準備・作成  
受講料の振込

受講料：38,000円（税込み）  
（振込手数料は、受講申請者のご負担）

講習・試験願書等の送付  
（配達記録が残る方法で送付）

定員になり次第締切ります。  
締切日になっても定員に満たない場合は、締切日を延長する場合があります。

受講申請書類審査

書類に不備がある場合は、受講できない場合があります。  
また、受講要件に満たない場合は、受講できません。

受講票・テキストの送付

講習日2週前に送付予定  
講習に関する注意事項を同封

講習（2日間）

試験（講習終了後）

試験結果の通知

試験終了後1ヵ月を目途に通知予定  
・不合格者には、「再受験申込書」を同封（講習の免除措置で再受験することができます。）

修了証の送付

試験結果通知後1ヵ月を目途に送付予定  
・合格者には、試験結果通知後、修了証を送付します。

(注)修了証の有効期間は、5年間です。更新講習を受講後、更新できます。

## ◇登録冷凍空調基幹技能者とは◇

建設業法施行規則の改正により基幹技能者制度は、平成20年4月1日から登録講習制度として位置づけられ、国土交通大臣に登録した機関が実施する登録基幹技能者講習の修了者は、平成21年度から経営事項審査で加点評価（3点）されています。

これに伴い、(社)日本冷凍空調設備工業連合会では、「冷凍空調基幹技能者」制度を立ち上げ、同時に、国土交通大臣登録機関として申請・登録（平成22年3月25日付登録）され、「登録冷凍空調基幹技能者」として、当会は講習事務を執り行うこととなりました。

基幹技能者とは、「熟練の技を持った技能者で、それに加えて、施工管理、品質管理、原価管理、安全管理等のマネジメントができる、技術的能力も保有し、現場の責任施工を担える優れた技能者」のことをいいます。

また、基幹技能者の役割として、①現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整等 ②現場の作業を効率的に行うための技術者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成 ③生産グループ内の一般技能者の施工に係る指示、指導 ④前工程・後工程に配慮した他の職長等との連絡調整 等が期待されています。

さらに、国土交通省では、建設生産において基幹技能者を「専門工事業における主任技術者の中核的役割を担うもの」と位置づけ、制度の推進を図るとともに、基幹技能者制度の運営団体で「基幹技能者制度推進協議会」を設立して、その活用を図っています。

その中で、特に冷凍空調基幹技能者には、冷媒としてフロン等の危険な高圧ガスを取扱うため、関係法令の熟知・遵守が求められています。また、地球環境保護の観点からも、冷媒の漏えい対策等、より高度な技術と十分な知見を有する必要があります。このように、冷凍空調基幹技能者には、安全と環境に配慮したマネジメント力や配管施工、メンテナンス等の指示・施工を行うことが求められています。

